

ふるさと
香美

今月号の主な内容

- ▶ふるさと教育を推進します……P. 2～3
- ▶スキー場大いににぎわう・子どもたちを守る……P. 4～5
- ▶児童生徒表彰・短歌俳句祭……P. 6～7
- ▶行政トピックス……P. 8～11
- ▶Town News……P.12～13
- ▶けいじばん……P.14～15
- ▶香美名所巡り……P.16



【写真】滑る地面に悪戦苦闘、雪上綱引き大会
(2月19日、ミカタスノーパーク)

ふるさとに愛着を持つ青少年を育てたい

ふるさとと教育を推進します

ふるさとに愛着を持つ青少年の育成は、児童・生徒自らがふるさとの自然や産業、歴史・伝統文化などに直接触れることでふるさとの良さや特色を実感させることが大切です。

ふるさと教育の基本理念

近年の社会の急激な変化は、学校を取りまく環境を大きく変えています。香美町では少子化が進み、大半は小規模校になっています。高齢者率も高く、地域によっては社会的機能が失われつつあります。

そのため、地域に生きる大人こそが「但馬の風土や人情の豊かさ」を再認識し、未来を担う青少年へ新たな付加価値を加えて、ふるさとに愛着を持つ青少年を育成することが緊急の課題になっています。

さらに、香美町を訪れる人々とわが町の人々が語り合ふいふれあうなかで、ふるさづくりの交流の輪を広げることでも大切です。子どもたちをとりまく社会環境の中で最も大切なものは、人的環境です。

ふるさとの文化を伝承する人材も高齢を迎えています。今を逃せば香美町の文化を伝承することは難しくなります。本町の目指す「ふるさと教育」は、この地域社会の実情を出発点としています。

町では「ふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを心の糧としてたくましく生きるこころ豊かな人間の育成」という目標を掲げ、学校教育・社会教育の両分野でふるさと教育を推進しています。

ふるさと教育のさらなる推進を

すでに全小中学校ですばらしい活動を始めています。また、各地域でも熱心に取り組んでいただいています。

その活動については、次ページに主なものを紹介しています。

町では、各学校の「ふるさと教育カリキュラム」の作成や実践活動の推進などに努めることも、ふるさと教育の支援体制の強化を図ってきました。

現在、ふるさと教育についての情報交換や連携強化をねらいとした「ふるさと教育応援団」を結成し、4月からスタートをめざしています。

さらに、ふるさとの自然や文化など専門分野に詳しい人に「ふるさとものしり博士」となってもらい、学校のふるさと学習や公民館講座などの講師にお願いしたいと考えています。

さらなるふるさと教育の推進を目指し、この「ふるさと教育応援団」と「ふるさとものしり博士」を指導者とする「ふるさと教育推進プロジェクト事業」を推進の要とし、ふるさとに愛着を持つ青少年の育成に努めていきます。

「ふるさと教育応援団」「ふるさとものしり博士」にご協力ください

町教育委員会では、4月から「ふるさと教育推進プロジェクト事業」を推進するに当たり、この事業の推進を図るために必要な「ふるさと教育応援団」の結成や「ふるさとものしり博士」の登録を進めています。

ふるさと教育応援団は、地域の諸団体、町民活動などの任意団体、保護者、教職員が指導員、指導補助員になり、学校や地域の依頼に応じて活動します。

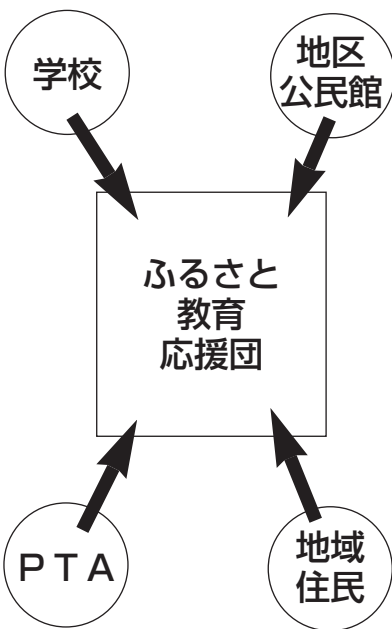
各小中学校が中心になってPTA・公民館・地区の代表と連携し、ふるさと教育応援団を結成します。

ふるさと教育応援団の募集は、校区単位で行います。

各ふるさと教育応援団の組織構成は、例えば「コーディネーター（地区の公民館長や区長）・指導員（専門分野に詳しい人）・広報員（学校だより、PTA広報、公民館だよりなどで情報発信）・補助員」など各応援団で工夫していただきます。

「ふるさとものしり博士」は、香美町の人物・自然・歴史・伝統文化・産業・観光などに詳しい人です。

学校のふるさと学習や公民館講座などの講師（語り部）になっていただきます。詳しくは、教育委員会、各小中学校、各地区公民館にお問い合わせください。



【学校教育】

ふるさと香美町
いきいき教室

「ふるさと香美町いきいき教室」とは、学校の教育活動の中で、学校を離れ、地域で香美町の歴史や文化に触れる体験活動を実施する授業です。昨年4月から香美町の全小
学校で実施しています。



射添小学校の児童による古代体験

海の環境教育推進事業
指定校の実践

(柴山小学校)

児童による海水浴場の「フリン活動」や「柴山小柴山PR隊」を結成し、柴山港漁協でのセリ体験などを通して地域を誇りとする心を育てています。



柴山海水浴場で行われたクリーン活動

学校林(里山林)の
環境教育実践推進
指定校の実践

(兎塚中学校)

学校林を活用して、体験的にふるさとに親しむと、炭窯づくり、炭焼き体験、椎茸栽培など地域の指導者として高齢者を招き、先人の知恵や里山林の整備などの大切さを勉強しています。



森の大切さを学ぶ

地産地消の学校給食
モデル事業

(佐津小学校・村岡小学校・小代小学校)

ベーツワイガニと大根のみそ汁・イカのカレー風マリネなどの調理実習。香住町漁協女性部を講師に招き、調理を通じ魚や漁業に親しむ学校給食に取り組んでいます。



地元の食材を使った調理実習

人権教育を通して

(奥佐津小学校)

平家が平・三川山・神ノ浦山の山頂征服に至るまでの感動体験から「友たちの大切さやふるさとの魅力」などを学んでいます。

ふるさと教育に
町長を招く

(小代小学校)

総合的な学習の時間に商工観光や福祉といったテーマにそって、日ごろの疑問や提言を町長に直接投げかけました。

【社会教育】

地域におけるふるさと
文化いきいき教室

公民館などと連携して、地域の人たちに指導者になっていただき、地域の芸能文化に関する体験活動を行う教室です。
長井地区「炭焼き体験」・佐津地区「ピオトープ田作り」・香住地区「冬季体験、雪山遊び」・射添地区「長楽太鼓体験」・小代地区「しめ縄作り」など5地区で取り組んでいます。



長井地区の炭焼き体験

社会教育推進
モデル地区事業

大笹地区の伝統行事「子ども念仏」・日影地区「猿尾滝まつり、観音まつりなど」・川会地区「盆踊り、子ども獅子舞」など村岡区で3地区で取り組んでいます。



川会芸能保存会による子ども芸踊り

小代PTCA活動

矢田川の清掃活動、祭りなどの地区行事への参加など、小代区の中で4つの地区ブロックごとに地域住民が主体的に計画し実施しています。



矢田川の河川清掃

町内スキー場 今シーズン大いににぎわう

昨年から今年の初めにかけて、香美町は近年にない大雪に見舞われ、町内でも多くの被害が出ました。

しかし、一方で町内の4スキー場は豊富な雪に恵まれたため、安定した雪量で町外から多くのスキー客、ボード客が訪れました。

また、各スキー場ではさまざまイベントを開催。訪れた人の心に冬の思い出を刻んでいました。

町内4スキー場で今シーズン約24万8,000人(2月末現在)の入り込みがありました。残り期間もあとわずか、4スキー場に今シーズンの状況をうかがいました。



晴れた日にスキー・ボードを楽しむ来場者

【ハチ北高原スキー場】

早い積雪で予定より1週間早くオープンしました。スキー大会などのイベントの参加者が年々少なくなってきていて、運営も苦労をする点が多いのですが、今季はいつものシーズンにも増して、ファミリー層、シニア層の姿が目立ちました。今後も新しい客層の開拓に努めていきたいです。今でも順調に積雪があるので、4月の中ごろまで楽しめると思います。



にこにこDAYで来場者にもちまきを行いました

【スカイバレイスキー場】

昨年末の大雪の影響で全国的にスキー場へのアクセスが大変でしたが、スカイバレイスキー場には比較的たくさんのお客様にお越しいただきました。スキー場自体の広さの点から、あまりイベントらしいことができませんでしたが、スタッフ一丸となってお客様をお迎えできたと思っています。近隣スキー場と連携を取りながら最後まで楽しく滑れるような運営をしていきたいと思っています。



美方高原雪祭りで行われたミニそりレース

【おじろスキー場】

今季は気温差が激しく、グレンデ状況は決して良いとは言えませんでした。全国的な大雪で高速道路や鳥取方面の道路が影響を受けてアクセスが大変だったと思います。お客様の指向が変わってきている今、そのニーズに対応できるような運営を目指してきました。今シーズンもまだいくつかのイベントが残っていますのでシーズン終了まで楽しんでいただけるようがんばります。



スキー教室での利用もたくさんありました

【ミカタスノーパーク】

今シーズンは早めの積雪のおかげで、予定より半月早くオープンすることができました。しかし、あまりにも雪が多すぎて交通アクセスの関係などお客様にご迷惑をおかけしたこともありました。週末も天気に祟られたことも多かったのですが、本来のスキー・ボード客に加え、香美町になって初めてのイベント目当てにお越しになった人もたくさんいました。

地域の子どもは地域で守る

子どもたちを不審者から守ろう

昨年から今年にかけて、町内の各所で登下校中の児童・生徒が不審者に声をかけられたりする事件が続出してしま

す。
一人の子どもや周りに大人がいない状況で、不審者は犯罪行動を起こすことがほとんどです。

子どもたちの登下校中はもちろん、普段の生活の中でも地域の人たちが中心になって、声かけや見守りをしてください。

子どもへの犯罪被害は、多くが一人で行くときに起きています。

複数でいる場合には、一緒にいた子どもが、ほかの大人に事件を知らせることができると、早期の救助が可能になります。

子どもの安全のため、基本的な事項を子どもに教えるとともに、大人も次のようなことに注意してください。



もにその旨を教え、具体的な対応を指導してください

■みんなで子どもを守る
子どもたちの通学路を点検しましょう

・ジヨギングやウォーキングの時に子どもたちの様子を見てみましょう

・遅くまで遊んでいる子ども、一人で遊んでいる子どもを見かけたら早く帰るよう、声をかけてください

・人通りの少ない場所、危険な場所を子どもとともに確認するため、危険場所マップを作成する

・子ども110番の家などを利用しましょう

・低学年の児童(一部幼稚園児)は防犯用のベルや笛を持っています。ベルや笛の音を聞いたら救助に行ったり、警察や学校・園に通報するようにしてください。

■不審者への対応
不審者(車)に関する情報を得たときは、些細なことでも警察や学校に通報してください

・子どもに対する声かけや、不審者が出没したときは、子ども



地域での取り組み見守り活動

すでに町内の一部地域では、子どもたちの安全のため、登下校時の見守りを中心に活動しているグループ、これから活動を始めるというグループがあります。

すでにグループができている地域はもちろん、組織的な活動を行っていない地域でも、子どもたちの安全のために積極的な協力をお願いします。

美方子育てネット21応援隊(小代区)

一昨年夏からすでに活動を始めています。町内では先進的なグループで婦人会を中心に活動を展開しています。元々は子どもたちを犯罪から守ることを目的に、地域ぐるみで子育てを支援するネットワークづくりに取り組んでいました。不審者対策から小学校低学年、高学年、中学生とそれぞれ異なる下校時間にあわせてパトロールを実施。保護者も協力して、通学路での立ち番を行い、子どもたちを自宅まで送り届けています。

うづかつ子みまもり隊(兎塚小学校区)

兎塚地区の区長会、防犯協会、老人会、婦人会、幼・小・中PTA、幼稚園、小学校、中学校が一体になって3月13日に発隊式を予定。のぼり旗やメンバー全員に特製のジャンパーを配布して、幼児・児童・生徒の下校時に、通学路などで犯罪や事故に遭わないように見守りを行います。併せて、あいさつやマナーなどの指導を通して、子どもたちとのコミュニケーションを図ります。

香住キッズサポート班(香住小学校区)

香住小学校区では町内でも特に不審者情報が寄せられていることから早急な対応が必要でした。サポート班は各自治会や各団体から参加を募り3月1日に活動を開始しました。香住小学校区内を地域ごとに17班に分けて登下校中の子どもたちの安全や、外で遊ぶ子どもたちの安全を見守ります。お揃いの会員証を身につけてきめ細かなサポートを行います。

がんばった児童・生徒を表彰

【町長表彰】

11人、1校

【教育長表彰】

20人、1校

平成17年度にスポーツや芸術の分野などで活躍した町内の児童・生徒を表彰する「平成17年度児童生徒表彰式」を2月24日、香美町役場で行いました。

今回を表彰を受けた皆さんは次のとおりです。

おめでとうございます。(敬称略)

今回表彰を受けた皆さん



- ▼**青山 理沙(香住二中3年)**
平成17年度中学生作曲コンクール金賞、第65回全国教育美術展特選
- ▼**前田 芽衣(村岡中3年)**
中学生の税の作文兵庫県知事賞
- ▼**西村 太一(小代中3年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会男子クロスカントリークラシカル1位、男子クロスカントリーフリー1位、男子リレー1位、第54回近畿中学校総合体育大会冬季大会スキー大会男子クロスカントリーフリー3位
- ▼**毛戸 宏紀(小代中3年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会男子クロスカントリークラシカル2位、男子クロスカントリーフリー2位、男子リレー1位
- ▼**藤井 圭人(小代中1年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会男子リレー1位
- ▼**藤澤 亮裕(小代中2年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会男子リレー1位
- ▼**井上優香里(小代中3年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会女子リレー1位
- ▼**吉岡美奈美(小代中2年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会女子クロスカントリークラシカル1位、女子クロスカントリーフリー1位、女子リレー1位
- ▼**北 ありさ(小代中2年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会女子クロスカントリークラシカル3位、女子リレー1位
- ▼**今井 絢菜(小代中3年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会女子大回転2位、第54回近畿中学校総合体育大会冬季大会スキー大会女子クロスカントリーフリー3位
- ▼**水間 梨絵(小代中3年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会女子リレー1位
- ▼**香住第二中学校**
第65回全国教育美術展兵庫県教育委員会賞
- ▼**松江 大樹(奥佐津小4年)**
第6回未来に残そう青い海・図画コンクール第八管区海上保安本部長賞
- ▼**山根 利樹(兎塚小6年)**
いきいき農作業体験作文コンクール知事賞最優秀賞
- ▼**浅田 強(射添小6年)**
第21回兵庫県ちびっこ相撲大会個人戦2位
- ▼**辺見 文音(小代小6年)**
税の書道近畿納税貯蓄組合総連合会長賞
- ▼**西川 英希(香住一中3年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会男子ソフトテニス大会個人3位
- ▼**安田 良平(香住一中3年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会男子ソフトテニス大会個人3位
- ▼**真田 唯(香住一中3年)**
第6回未来に残そう青い海・図画コンクール第八管区海上保安本部長賞
- ▼**秋山 朋彦(香住二中1年)**
第65回全国教育美術展特選
- ▼**安井 麻耶(香住二中1年)**
第65回全国教育美術展特選
- ▼**小田 恵里(香住二中2年)**
第65回全国教育美術展特選
- ▼**谷 貴彰(香住二中2年)**
第65回全国教育美術展特選
- ▼**田淵 美里(香住二中2年)**
第65回全国教育美術展特選、平成16年度中学生作曲コンクール銀賞
- ▼**寺川 成美(香住二中2年)**
第65回全国教育美術展特選
- ▼**沼田 康孝(香住二中3年)**
第65回全国教育美術展特選
- ▼**亀村 美紀(香住二中3年)**
第65回全国教育美術展特選
- ▼**山盛 裕美(香住二中3年)**
第65回全国教育美術展特選、第78回兵庫県小・中・高校絵画展特選
- ▼**地主 成希(村岡中2年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会男子クロスカントリーフリー3位
- ▼**穴田 雄大(村岡中2年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会男子大回転3位
- ▼**板坂 愁平(兎塚中2年)**
第49回兵庫県中学校総合体育大会冬季大会スキー選手権大会男子回転3位
- ▼**小代小学校**
兵庫県学校歯科保健大会全日本学校歯科保健優良校

町内外から2680点の力作が集まる 第3回かすみの四季を詠う 短歌・俳句祭

短歌・俳句祭

香住の自然や風土、文化、生活などを題材にした短歌・俳句を通じて香住を見つめ直し愛着を深めてもらおうと、作品を募集していた「第3回かすみの四季を詠う短歌・俳句祭」(香美町・香美町教育委員会主催)の入賞作品が決定しました。

今回は、一般・中学生・小学生あわせて過去最高となる短歌1045首、俳句1635句の計2680点の応募がありました。

短歌部門は兵庫県歌人クラブに、俳句部門は兵庫県俳句協会による選考により、最優秀賞・優秀賞を選出しました。

2月25日には香住区中央公民館で行われた表彰式では入賞者への表彰のほか、各部門の選者が出席者の作品を一点一点講評しました。



表彰式の様子

～俳句部門～

・一般の部

最優秀賞

応挙寺こまやかに降る春の雪

水間千鶴子(神戸市)

優秀賞

夕すげの丘に一基の海難碑

長谷川喜美(香住区香住)

・小学生の部

最優秀賞

松葉がにの初せりせまり活気づく

藤原辰成(柴山小学校5年)

優秀賞

大みそか大乗寺のかねなりひびく

濱本真子(香住小学校6年)

・中学生の部

最優秀賞

雪かきをがんばってする父の顔

亀村伸哉(射添中学校2年)

優秀賞

朝早く港がてらされ力二のせり

中瀬昌浩(香住第二中学校2年)

～短歌部門～

・一般の部

最優秀賞

今子浦に片足かけて虹立ちぬ

澤田美保子(香住区香住)

優秀賞

剥製のうすい茶色のあんこうさん

今夜は口を閉じておやすみ 金井ヒロ子(姫路市)

・小学生の部

最優秀賞

てつきようともうすぐおわかれさみしいな

みんなの心にのこるといいな 守山 実里(香住小学校6年)

優秀賞

あら波にまけない力でそびえ立つ

ありがたいと余部鉄橋 後垣 彩名(長井小学校5年)

・中学生の部

最優秀賞

夕焼け空シルエツトになり浮かぶのは

元気をくれた余部鉄橋 上道 寛子(香住第一中学校2年)

優秀賞

海の中眠れぬイカが見上げれば

先に月夜とイカ釣り船 北 ありさ(小代中学校2年)

こんにちは 町長です

スキー王国 香美町

記録的な大雪に見舞われたこの冬でしたが、それでも3月に入ると徐々に雪も消え、あちこちに「春近し」が感じられるようになりました。

「香美町」になって初めての冬、12月が大雪だったおかげで、村岡区、小代区の4つのスキー場は十分すぎるくらい雪があり、多くのスキーヤーで賑わっています。

香住区の「カニスキ空」とともに、香美町の冬の観光の大きな柱である「スキー客」を雪の心配なく迎え入れることは喜ばしい限りです。

スキー場の多い香美町は、スキー客が多いだけでなく、町内のスキー人口も多く、優秀な選手がたくさんいます。

今年の冬季国体にも、兵庫県選手団26名のうち8名(うち高校生3名)が香美町で占めました。そのほか中学・高校の全国大会にも24名と、多くの選手が出場しています。

雪質が良く、それぞれ特色をもったスキー場、そして多くの優秀な選手。まさに「スキー王国」ともいえる香美町は、これから一層「スキーのまち」としても内外に強くアピールしていきたいと思えます。

香美町長 藤原久嗣

●特別職の報酬などの状況

・給料月額など (平成17年4月1日現在)

給料	町長	818,000円
	助役	654,000円
報酬	議長	321,000円
	副議長	237,000円
	議員	214,000円

・期末手当 (旧3町とも同割合)

町長	(平成16年度支給割合)	
	6月期	2.10月分
	12月期	2.25月分
計	4.35月分	
助役	(平成16年度支給割合)	
	6月期	2.10月分
	12月期	2.25月分
計	4.35月分	

香美町職員の 給与を公表します

香美町職員の給与などの状況をお知らせします。これは、町民の皆さんに知っていただくため、毎年公表しているものです。(※決算統計に準じた数値のため、一般会計の数値と若干異なります。人件費には特別職に支給される給料、報酬などを含みます)

●人件費の状況 (旧3町、矢田川流域衛生一部事務組合の合計)

	住民基本台帳人口 平成17年3月31日現在	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	前年度の 人件費率
16年度	22,712人 (外国人登録除く)	15,573,782千円	359,037千円	2,480,716千円	15.9%	15.8%

●職員の平均給料月額、平均年齢の状況

(平成17年4月1日現在)

	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
香美町	319,008円	40.0歳
国	329,728円	40.3歳

●各手当の支給対象職員1人当たり 平均支給月額状況 (平成17年4月1日現在)

・調整手当	17,211円
・扶養手当	22,369円
・住居手当	6,546円
・通勤手当	7,414円

●職員手当の状況

(4団体とも同割合)

	香美町	国
期末手当 勤労手当	(平成16年度支給割合)	
	期末手当	勤労手当
	6月期 1.4月分	0.7月分
	12月期 1.6月分	0.7月分
計	3.0月分	1.4月分
職制上の段階、職務の階級などによる加算措置		
退職手当	(支給率)	
	自己都合	勸奨・定年
	勤続20年 21.00月分	28.0875月分
	勤続25年 33.75月分	43.335月分
	勤続35年 47.50月分	60.99月分
最高限度額	60.00月分	60.99月分

▼申し込み先
役場健康福祉部健康課
0796・36・1111

▼申込期限
3月20日(月)

▼申し込み先
村岡地域局健康福祉課
0796・94・0321

▼申し込み先
小代地域局健康福祉課
0796・97・3111

▼対象者
会費は開講式で集めます
食生活改善に関心のある人
(既にリーダー養成講座を修了した人は申し込みできません)



▼年会費 2,000円 (年間の実習材料代)

の健康を守るために、地域の食生活の改善を推進する人を養成することを目的としています。



この養成講座は食生活を改善し、生活習慣病などを予防し、自分を含め地域全体の人たちの健康を守るために、地域の食生活の改善を推進する人を養成することを目的としています。

平成18年度
食生活改善リーダー
養成講座生募集

平成18年～19年度

かすみ香りレディ募集

香住の観光イベントなどに参加して、まちのPRをしていただく「かすみ香りレディ」を次のとおり募集します。

■主な仕事

香住の観光キャンペーンやイベントなどに参加して、まちのイメージアップを図っていただきます。(年間5～10回程度)

■募集人数

3人

■任期

平成18年度～19年度の2カ年

■特典

任期終了後に「ハワイ旅行」をプレゼント

■応募資格

香美町香住区在住か在勤の18歳～30歳までの未婚の女性
(自薦・他薦は問わない)

■応募方法

香住町観光協会に履歴書を郵送または持参してください。

■選考方法

4月16日(日)午前中に面接審査を行います

■募集締切

3月20日(月)

■主催者(申し込み先)

〒669-6546 香美町香住区七日市1-1

香住町観光協会 ☎0796・36・1234

Eメール kasumi-kanko@mx.kankansai.ne.jp

平成18年度香美町ふるさと便

(ふるさとの会) 会員募集

香美町では、香住区・村岡区・小代区それぞれの特産品をお届けする平成18年度香美町ふるさと便を実施します。

年会費をお支払いいただくこと、かすみコース(ふるさと香住会)では香住が二海(海)の幸を中心年3回、むらあかコース(ふるさと村岡の会)では山野の素朴な食材を中心年2回、おじろコース(但馬ふるさと小代協会)では但馬牛をメインに田舎らしい産品を年3回、それぞれ特色のある特産品をお届けします。

香美町からお届けする「ふるさとの味」をご堪能ください。

■年会費

かすみコース(ふるさと香住会) 15,000円

むらあかコース(ふるさと村岡の会) 10,000円

おじろコース(但馬ふるさと小代協会) 15,000円

■申込期限 3月24日(金)〈専用の払込用紙による入金期限

※中途加入も可能です

■問い合わせ先

役場産業部観光課(香美町ふるさと便係)

☎0796・36・1111

FAX 0796・36・3454

Eメール kankou@town.mikata.kanig.jp

国民年金からのお知らせ

【4月からの保険料は13,860円】

国民年金の保険料額は4月から毎年度280円ずつ引き上げられ、平成29年度以降は月額16,900円で固定されます。(物価や賃金の状況で変更の場合あり)

これは、少子高齢化の進む中、年金制度を将来にわたり持続していくため、負担と給付のバランスを取るためです。

保険料の適正な負担についてご理解をお願いします。

【国民年金保険料の学生納付特例を申請された人へ】

平成17年4月～平成18年3月の間に、学生納付特例を申請した人の特例期間は、平成18年3月までです。

引き続き学生納付特例を希望する人は、4月以降に役場・各地域局で申請手続きを行ってください。申請には学生証の写しか在学証明書、印かんが必要です。

【年金相談所の開設】

年金についての疑問や不安について、兵庫社会保険事務局豊岡事務所の職員が皆さんの質問にお答えします。

相談には、年金手帳などの基礎年金番号のわかるものをご持参ください。

また、保険料徴収も行っています。お気軽にお越し下さい。

●とき 3月28日(火)

午前10時30分～午後3時

●ところ 小代区総合センター

●問い合わせ先

兵庫社会保険事務局豊岡事務所

☎0796・22・3196

役場健康福祉部町民課

☎0796・36・1111

「広報ふるさと香美」に企業広告を掲載しませんか？

掲載広告の内容

※広告内容などは、「広報ふるさと香美」広告掲載基準に当てはまるものとさせていただきます。

- 広告スペース 広告欄のスペースは、1枠につきタテ48ミリ×ヨコ180ミリ
- 広告本数 月4社まで(応募者多数の場合は抽選)
- 色 モノクロ
- 広告料 10,000円/枠
- 発行部数 8,000部
- 申込方法 申込書(町のホームページからダウンロードできます)に必要事項を記入して、広告原稿を添えて役場総務部企画課へ提出してください。なお、掲載希望月の2カ月前の月末までに提出してください。

取り扱いできない主な内容

- ・公序良俗に反するおそれのあるもの
- ・政治活動、宗教活動に関係のあるもの
- ・社会問題についての主義主張を含むもの
- ・個人の名刺広告、これに類すると認められるもの
- ・医療、医薬品、化粧品などの広告で、薬事法などに抵触するもの
- ・社員などの募集広告
- ・あたかも本町が推薦していると思われる表現のもの
- ・そのほか、広報紙に掲載することが不相当と認められるもの

●問い合わせ先 役場総務部企画課 0796・36・1111

住宅用火災警報器の設置が義務づけられます

新築住宅 ▼平成18年6月1日から
既存住宅 ▼平成23年6月1日から

毎年、建物火災で1,000人を超える人が亡くなっています。うち9割が住宅火災によるもので、死因の7割が逃げ遅れによるものです。住宅火災は発見が遅れやすい傾向にあります。

火災にいち早く気づき、痛ましい事故を防ぐことを目的として、全ての住宅に「住宅用火災警報器」を設置することが消防法と美方広域消防事務組合の火災予防条例により義務づけられました。

これにより、新築住宅は今年6月1日から、既存の住宅は平成23年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務づけられます。

住宅用火災警報器とは？

火災の熱や煙を感じて警報を鳴らして火災を知らせるものです。

電池式と家庭用電源式があり、火災とガス漏れを両方検知できる複合タイプもあります。



NSマーク付き製品を推奨します



天井取付けタイプ



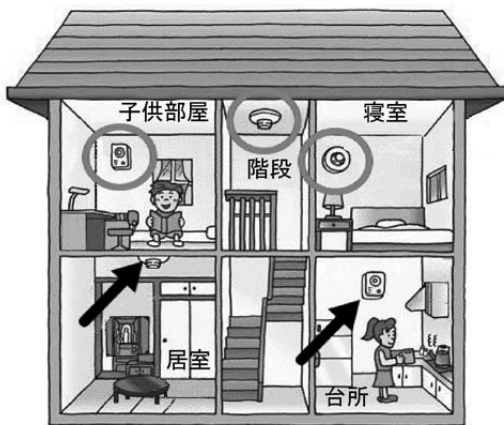
壁取付けタイプ

煙を感じするものを「煙式」、熱を感じするものを「熱式」といい、設置は「煙式」が基本になります。

- 煙式(寝室、階段)
煙が火災警報器に入ると音や音声で知らせます。
- 熱式(台所・居室)
火災警報器の周囲の温度が一定の温度に達すると音や音声で知らせます。

設置場所は？

- 取り付けなければならぬ場所(下図○印)
▼寝室
就寝中に火災を知るため
- ▼階段
火災の煙が真っ先に集まりやすいため
- 取り付けることが望ましい場所(下図△印)
▼台所・全ての居室
火災が発生しやすい場所にも取り付けることでさらに効果的です。



購入方法や価格は？

自分で取り付ける場合は、消防用品取扱店、電気店、ホームセンターなどで購入できます。

新築などの場合は、工務店に相談してください。

価格は、1台5,000円〜10,000円程度です。(取り付け工事費別)

悪質な訪問販売に注意！

不適正な価格、無理強い販売などを行う業者にご注意ください。(火災警報器はクーリングオフの対象です)

消防署員が訪問販売などを行うことはありません。

■火災警報器に関する相談・質問は

美方広域消防本部予防課
0796・92・0119

携帯電話からの119番通報について

昨年11月から香美町、新温泉町内からの携帯電話の119番は、美方広域消防本部で受信できるようになりました。ただし、管轄境界付近では隣の消防本部へつながることもありますので、次の点に注意してください。

- 近くに一般電話、公衆電話がある場合は、なるべくそれらを利用してください。
- 携帯電話からの通報であることを告げてください。
- 発生場所の市町村名、住所を告げてください。
- 落ちていて事故の概要を話してください。
- 119番通報後、携帯電話の使用は消防車や救急車が来るまで控えてください。
- 電波の弱い場所からの通報は会話が進められません。場所を少し移動したり、電話の向きを工夫して通報を行ってください。

「119番」通報は、通報者に事故の場所や状況などを詳しく聞いてから消防車や救急車などを出動させます。

また、通報後に消防本部から通報者に電話をかけ直すことがあります。

税務課からのお知らせ

【平成18年度固定資産評価額の縦覧】

縦覧制度は、納税者が納付すべき固定資産税に係る土地や家屋の評価額が適正かどうかを、町内のほかの土地や家屋の評価額と比較して検討していただくための制度です。

縦覧希望者は、お気軽に役場にお越しください。

・縦覧期間

4月3日(月)～5月1日(月)の平日
午前8時30分～午後5時15分

・縦覧場所 役場総務部税務課

・縦覧できる帳簿

土地の固定資産税納税者は「土地価格等縦覧帳簿(土地の所在、地番、地目、地積、価格)」を、家屋の固定資産税納税者は「家屋価格等縦覧帳簿(家屋の所在、家屋番号、種類、構造、床面積、価格)」を閲覧できます。

・縦覧手数料 無料

【固定資産課税台帳の閲覧】

納税義務者は、自己の資産についての記載部分を固定資産課税台帳で確認できます。また、借地人や借家人なども固定資産税の課税内容を閲覧できます。

・閲覧できる人

納税義務者、借地人・借家人、固定資産の処分をする権利のある人

・閲覧時間

平日の午前8時30分～午後5時15分

・閲覧手数料

1件250円(縦覧期間中は無料)

※納税義務者以外は、権利などが確認できる書類を持参してください。

●問い合わせ先

役場総務部税務課

☎0796・36・1111

～事業主の皆さんへ～

労働保険料の申告・納付は、

4月1日から5月22日まで

となっています。
期間内に手続きをお済ませください。

【兵庫労働局労働保険適用室】

堆肥による土づくりは、毎年投入し続けることによって肥料の効きが変わり、全体的に肥料を減らしていくことができます。

施肥などの管理を同じようにしていても、堆肥を定期的に投入していたほ場では、干ばつの被害が軽減されたという結果が出ています。

これは、堆肥によって土ができてきたことで、保肥力、保水力が高まり、地力がアップしたことにより、異常な気象に左右されにくく、作物が安定して成長したからです。

早春は土づくりに最適な時期です。作付けの1カ月前に町内産の牛ふん堆肥を使用し、力強い土づくりを行い、安心でおいしい農作物の生産

良い作物づくりは良い土づくりから
牛ふん堆肥で土づくりをしましょう！

【堆肥の注文など】
村岡有機センター
☎0796・94・0096
小代堆肥センター
☎090・1957・9916
役場産業部農林課(村岡庁舎内)
☎0796・94・0321
小代地域局産業建設課
☎0796・97・3111

に取り組んでみませんか。
香美町では村岡有機センターと小代堆肥センターの2つのセンターで牛ふん堆肥の販売から散布まで行っています。軽トラックなどで持ち帰ることもできます。

水稲は10アール当たり1・5トン、畑作では10アール当たり2・0トンを目安として投入しましょう。

●堆肥価格表 (一般町民価格)

	村岡有機センター	小代堆肥センター	備考
バラ堆肥	4,725円/トン	3,000円/トン	
運 搬	3,150円/車 ^{*1}	2,000円/トン (区内価格 ^{*2})	※1 1車=2トンまで ※2 区外は協議
散 布	3,150円/車 ^{*1}	3,000円/トン (区内価格 ^{*2})	※1 1車=2トンまで ※2 区外は協議
2トン運搬 散布費用	15,750円	16,000円 (区内価格 ^{*2})	※2 区外は協議
袋 堆 肥	1袋40リットル/346円 (JA販売273円)	なし	

※町民は有機の里推進事業により助成が受けられます。
(村岡有機センターは運搬した場合のみ)
(平成17年度は1トン当たり2,000円)

農家のこえ
昨年に開催された第1回じゃんぼ野菜コンテストの「さつまいも」の部で準優勝だった坂本清子さん(村岡区大郷)は、「毎年堆肥を投入しています。田んぼを転作で作っています。土が軟らかくなり、水はけもよくなりました。今年はとても大きなさつまいもができて満足しています。今後地元産の堆肥を使って野菜づくりに取り組みたいです」と話してくれました。

●県事務所の名称変更について

4月1日、新温泉町にある県事務所の名称が右の表のとおり変わります。

現 行	4月1日以降
浜坂健康福祉事務所 (浜坂保健事務所)	新温泉健康福祉事務所 (新温泉保健事務所)
美方健康福祉事務所	
浜坂農業改良普及センター	新温泉農業改良普及センター
浜坂土木事務所	新温泉土木事務所

浜坂健康福祉事務所と美方健康福祉事務所の統合します。現在の両事務所の業務は、新事務所(現浜坂健康福祉事務所)に引き継ぎます。

■問い合わせ先 但馬県民局総務課 ☎0796・26・3633

Town News

まちの話題



門真市(上)、尼崎市(下)とも

都会の真ん中に雪が来た！ 門真市と尼崎市へ香美町の雪をプレゼント

雪のない地域に雪をプレゼントしよう。長年交流を続けている村岡区から門真市へ、小代区から尼崎市へ、2月にそれぞれ香美町の雪を贈りました。村岡区からはふるさと村岡の会(岡田幸雄会長)が、門真市内の小学校へ順番にプレゼント。今年は2月7日、同市北葉元小学校へ新雪を届けました。小代区からは2月11日に尼崎市の丸橋公園で開催された「ふるさと雪まつり」にあわせて前日の10日に搬送。両市とも子どもたちに大人気で、ソリで遊んだり雪合戦をしたりして楽しんでいました。

雪上の熱き戦い 第6回兵庫県雪合戦大会

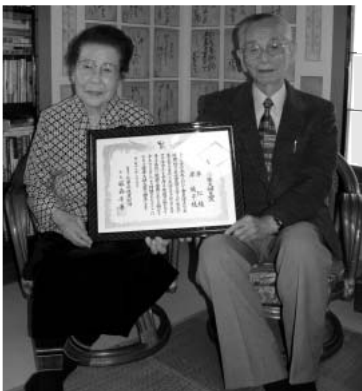
2月4日、5日、小代中学校グラウンドで「第6回兵庫県雪合戦大会」(同実行委員会主催)が行われました。豊富にある雪を活用して、町内外の人たちとの交流を図ろうと始めた大会で、今年是一般、レディース、ジュニアの各部あわせて74チームが参加。1チーム7人編成で、3分間の制限時間内に相手チームの旗を奪うか、相手に雪玉を当ててアウトにし、3分経過後に残り選手の数が多いチームが勝ちというルール。一般の部では、優勝チームが来年北海道で開催される全国大会へ出場できるとあって真剣勝負の連続。強い日差しが差し込む晴れ間と、視界が悪くなる猛吹雪が数十分おきに繰り返される悪天候のなか、選手たちは懸命にプレーしていました。



悪天候の中、奮闘する選手たち

夫婦そろって元気で長生き 健康夫婦大賞に 岸さん夫妻

兵庫健康財団が主催する「ひょうご健康夫婦大賞」に村岡区相岡の岸仁(91歳)さん、綾子さん(88歳)夫妻が選ばれました。夫婦とも85歳以上で、自宅で元気に自立した生活を送っている夫婦が対象ですが馬からは3組が受賞、岸さん夫妻に2月27日、自宅を表彰状が手渡されました。健康の秘訣について、お二人とも「お互いの分をわきまえて仲良く日々を過ごし、何事も悲観的にならずに前向きに生きること。自分が長生きすることも大切だが、二人そろって長寿なら何にも増して幸せなこと」と話していました。



お二人ともお元気
岸仁さん、綾子さん夫妻

みんなのでつくる住み良い世界 香住区で差別をなくする町民のつどい



実践発表をする佐津小学校の児童たち

同和問題を始めとする人権問題を解決を目指し、2月18日、香住区中央公民館で「差別をなくする町民のつどい」が行われました。香住同和教育推進協議会(中村曉会長)によるこの町民のつどいは今年で25回目。

今回は奥佐津小学校・佐津小学校の子どもたちが人権学習や仲間づくりなど、人権の尊重にかかわる学校生活での取り組みについて発表を行いました。行政からは本年度創設された人権推進室から、また昨年の全国人権・童話教育研究大会に参加した町民の代表者からの意見発表も行われました。

実践発表の後は、出席者全員で大会アピールを読み上げ、差別のない優しいまちづくりを目指すことを確かめました。

桜つつみ街道事業に共感 但馬銀行が植樹事業に50万円を寄附

2月8日、(株)但馬銀行(倉橋基頭取、豊岡市)が、香美町の進める矢田川桜つつみ街道事業に対する助成金として50万円を町に寄附していただきました。

同行がさまざまな地域づくり事業を支援しようとする始めた取り組みで、香美町への寄附が第1号。

同行を代表して役場を訪問した松浦直樹営業推進部長は、「広葉樹が魚などの生育に良いと言われる中、香美町の取り組みは素晴らしいこと。桜などの植樹による自然環境づくりをおして、但馬の観光産業の発展に役に立てれば」と話されました。

藤原町長は、「矢田川桜つつみ街道事業を始め自然環境を守り育てる町民運動を一層強力に進めていきたい」と話し、今回の寄附に対して感謝状を贈りました。



藤原町長へ目録を手渡す松浦部長

国内外からの出品も

香住区子どもの絵100人展

2月22日から26日にかけて、香住文化会館で「香住 子どもの絵100人展」が開催されました。

子どもたちの感受性、表現力育成を目的に旧香住町で行っていた展覧会で今年で16回目。香住区内の小中学生や園児が1年間授業や夏休みの課題などで作成した作品を集めました。

余部鉄橋や岡見公園など区内の観光名所だけでなく、路地裏などのまちなかの風景や夢の世界を描いた絵画などさまざまな作品が出品されました。

また、今回も県立香住高等学校絵画部や全国教育美術展の入選作、モンゴルの子どもたちの作品も出品されていました。今回の展示作品は今後、約1年間、公共施設を中心とした各施設に展示され、町民や観光客に見てもらえるようになっています。



全国レベルの作品も出品された展示会場

◆ 主な 連絡先 ◆	香美町役場本庁舎	36・1111	公立香住総合病院	36・1166
	〃 南庁舎	39・2053	公立村岡病院	94・0111
	〃 村岡地域局	94・0321	香住地域福祉センター	36・4345
	〃 小代地域局	97・3111	香住老人福祉センター	36・5008
	香美町教育委員会	94・0101	村岡老人福祉センター	98・1000
	〃 香住分室	36・3764	小代高齢者生活支援センター	97・2202
	〃 小代分室	97・3966	(全ての施設の市外局番：0796)	

◆長期固定金利住宅ローン

【フラット35】◆

住宅金融公庫では、従来の公庫融資に代わり長期固定金利型住宅ローン「フラット35」を提供しています。

フラット35は最長35年間、返済額が変わりません。これから生活費が挿花する子育て世帯などに適した固定金利の住宅ローンです。

返済が難しくなった場合でも、利用者の事情にあわせて返済期間の延長などのご相談もお受けします。

詳しくは住宅金融公庫大阪支店フラット35ほっとライン(☎06・6281・9370)にお問い合わせください。

ほっとラインは月～金曜日は午前9時～午後5時、土曜日は午前10～午後5時まで受け付けています。

◆土地の先買い制度◆

土地の先買い制度とは、県や市町などが都市の健全な発展と秩序ある整備を促進するために、公有地の拡大の推進に関する法律により、必要な土地を計画的に取得する制度です。

土地を有償譲渡する場合には、当該土地の所在する市町を経由して県知事に届け出なければなりません。

届出をしなかったり、虚偽の届出をした場合は罰則が適用されることがあります。

土地を譲渡しようとする3週間前までに届出をしてください。

▶届出が必要な面積

・都市計画区域内の都市計画施設の区域内などの土地…200平方メートル以上

※地方公共団体などに対して土地の買い取りを希望される場合は申し出ることができます。

▶問い合わせ先

兵庫県土地対策室

☎078・341・7711

役場総務部企画課

☎0796・36・1111

◆商業・法人登記事務の

コンピュータ化について◆

神戸地方法務局豊岡支局では、商業・法人に関する登記事務について、3月20日(月)から順次、コンピュータ化を行い処理することになりました。

なお、全ての会社・法人のコンピュータ化が完了するまでに5カ月程度が見込まれ、証明書などの発行に時間がかかる場合がありますがご了承ください。

コンピュータ処理になると次の点が変更されます。

・登記簿謄本・抄本は「登記事項証明書」に代わります。

・登記簿の閲覧制度は廃止され、代わりに「登記事項要約書」を交付する制度になります。

・代表者の資格証明書は「代表者事項証明書」(1通1,000円)になります。

▶問い合わせ先

神戸地方法務局豊岡支局

☎0796・22・2703

求人情報

ハローワーク香住(職業安定所)

☎0796・36・0137

(平成18年1月21日～2月20日・順不同)

事業所名	職 種	年齢	人数
清水工業(有)	電気工事施工管理技士	不問	1
守山工務店	型枠大工	30以下	3
(有)小谷工務店	土木施工管理技士	不問	1
(有)T E S	警備員	不問	20
㈱ナカイ自動車センター	事務員	35以下	1
B A R凸凹	店長候補	35以下	1
カスミ化成(株)	一般事務	18～35	1
西村歯科医院	歯科衛生士	不問	1
日本交通(株)	タクシー乗務員	不問	2
寺田ガス(株)	営業・配送係	不問	1
小林水産運輸(有)	長距離運転手	35以下	2
但馬ディーゼル(有)	機械整備工員(見習可)	30以下	1
社会福祉法人香寿会	看護職員	不問	1
〃	介護職員	不問	2
(株)香住自動車教習所	教習指導員	35以下	1
(有)西増商店	水産加工員	40以下	2
香住食研(株)	食品製造	不問	3
〃	〃	不問	3
(株)香住観光公社	フロント係	不問	1
関西進学塾	学習塾講師	25～50	1
村瀬医院	薬剤師	50以下	1
大城建設(株)	重機オペレータ	不問	1
〃	土木施工管理技士	不問	1
(株)西村工務店	建築施工管理技士	25～40	1
ビック(株)	裁断・縫製・検査・仕上	不問	3
黒田産業(株)	販売	25以下	1
ヨシオカテクノ(有)	旋盤オペレータ	不問	5
美岡工業(株)	旋盤オペレータ	不問	10
(株)田野工務店	建築大工	不問	1
(株)大城土建	重機オペレータ	不問	1
〃	現場監督	不問	1
(有)谷川工務店	土木技術者・作業員(見習可)	不問	2
〃	建築大工(見習可)	不問	2
(有)田野興業	運転手	30～40	1
▼パート			
B A R凸凹	調理スタッフ	35以下	1
ゴダイ(株)	販売	35以下	3
(株)但馬銀行	銀行内部事務	20～45	10
ライムライト	接客係	20～35	2
(株)ライフアート	検品・仕上	55以下	1
〃	縫製	55以下	1
(有)西増商店	水産加工員	不問	2
第八長栄(有)	カニの身出し	不問	2
(有)磯金商店	カニの身抜き	不問	2
エイワ電器(株)	製造工員	45以下	7

広報ふるさと香美1月号9ページ「平成18年度保育所園児募集」平成17年度保育料の表に一部誤りがありました。右のとおり訂正します。

階層	徴収金基準額(月額:円)	
	3歳未満児	3歳以上児
第1～第4	省略	省略
第5	28,900	26,900
第6	33,500	31,900
第7	36,000	34,600

階層	徴収金基準額(月額:円)	
	3歳未満児	3歳以上児
第1～第4	省略	省略
第5	28,900	26,500
第6	33,500	29,500
第7	36,000	32,000

けいじばん

募 集

◆走る県民教室利用団体◆

走る県民教室は、県や市町の施設を、バスを借り上げて見学する場合、借り上げ経費の一部を県が補助する制度です。

▶利用できる団体

- ・自治会、婦人会、老人クラブ、子供会などの地域団体、グループ
- ・企業の研修、公共団体や学校(学校の遠足、公民館が募集するツアー)、バス借り上げ料が別の補助を受けているものは対象外

- ・補助は1団体につき1年度1回限り

▶補助条件

- ・県内の「日帰り」か「1泊2日」(県外へ出る場合は対象外)
- ・日帰りは県の見学対象施設を2カ所以上か県・市町の見学対象施設を各1カ所以上見学すること
- ・1泊2日は県の見学対象施設を3カ所以上か県の見学対象施設を2カ所以上、市町の見学対象施設を1カ所以上見学すること
- ・民間の借り上げバスを団体で直接借り上げてください
- ・参加人数は20人以上(当日参加者が20人未満になった場合は対象外)
- ・バスの往復利用が基本。ただし、伊丹～但馬空港を片道利用した場合に限り例外を認める

▶補助金額

バス借り上げ料(消費税、通行料、駐車料、ガイド料除く)の半額以内
ただし、バス1台当たり日帰りは5万円、1泊2日は10万円を限度とします

▶募集期間

- ・6月1日～9月28日利用分
…4月17日(月)～28日(金)
- ・9月29日～12月31日利用分
…7月31日(月)～8月11日(金)
- ・1月1日～3月31日利用分
…11月20日(月)～12月1日(金)

▶問い合わせ(申し込み)先

但馬県民局企画調整部調整課
☎0796・26・3613

◆五月人形組み木教室参加者◆

木とふれあい、造形について学ぶとともに、子どもの成長を願った五月人形にちなんだ組み木を製作します。

▶と き 4月16日(日) 2回制

午前10時～、午後1時30分～

▶ところ 木の殿堂工作室

▶内容

五月人形のデザインシートの中から一つを選び、電動糸ノコを使って組み木を作成します。

▶募集人数 20人(各回10人)

※定員になり次第締め切り

▶参加費 1,000円(当日徴収)

▶申し込み方法

木の殿堂まで電話でお申し込みください。

▶問い合わせ(申し込み)先

県立兎和野高原野外教育センター
木の殿堂 ☎0796・96・1388

開 催

◆香住町山手土地区画整理事業計画(変更)の縦覧◆

現在、香住町山手土地区画整理組合が事業を進めている「香住町山手土地区画整理事業」の事業計画の変更(第2回)を4月3日(月)から16日(日)までの間、役場建設部建設課(土・日曜日は宿直室)で縦覧します。

利害関係者で、この事業計画に意見のある人は、4月3日(月)から30日(日)までの間に、兵庫県事に意見書を提出することができます。

▶問い合わせ先

役場建設部建設課
☎0796・39・2058

◆司法書士による登記・相続・多重債務・消費者問題・成年後見などの無料法律相談会◆

▶と き 4月15日(土)

午後1時～4時(予約制)

▶ところ 豊岡市民会館

▶問い合わせ(予約)先

兵庫県司法書士会但馬支部
☎079・665・8025

◆木の殿堂特別企画「但馬作家五人展」◆

但馬で活躍する芸術家5人の作品を展示します。

▶と き

4月15日(土)～5月14日(日)

▶ところ 木の殿堂南・北ホワイエ

▶出展者(敬称略)

藤原正和(立体絵画)、中村幸久(木工家具)、吉井周平(陶芸)、光藤佐(陶芸)、前田華汀(書)

▶問い合わせ先

県立兎和野高原野外教育センター
木の殿堂 ☎0796・96・1388

◆春の全国交通安全運動◆

4月6日(木)～15日(日)に春の全国交通安全運動が実施されます。

「子どもと高齢者の交通事故防止」「交差点の交通安全」「自転車の安全利用の推進」「シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」を運動の重点項目に挙げています。

みんなで事故のないまちを目指しましょう。

そのほか

◆ご利用ください 国の教育ローン◆

国民生活金融公庫の「国の教育ローン」は、入学時の学校納付金のほか、在学中に必要な授業料、交通費などに利用していただけます。

▶利用できる人

高校・大学・専門学校などに入学・在学する本人が保護者で、年間収入が990万円(事業所得者は770万円)以内の人

▶融資額

学生・生徒一人につき200万円以内

▶返済期間 10年以内

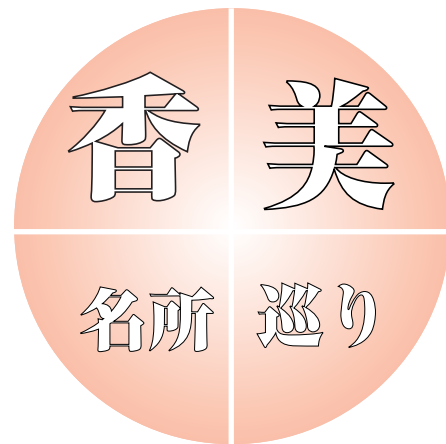
▶据置期間

在学期間内での元金の据置が可能(返済期間に含む)

▶利率 年1.85%(1月10日現在)

▶問い合わせ(相談)先

国民生活金融公庫豊岡支店
☎0796・22・4327



おじろこだいたいけん もり 小代古代体験の森



【写真上】古代の住居を復元した体験の森
【写真下】古代人の生活体験ができる



小代区広井で実施された山村広場整備工事に先立って、昭和61年から62年にかけて上ノ山遺跡の発掘調査が行われました。

調査の結果、縄文時代早期（約7000年前）の住居跡、縄文土器の破片、石器などが出土しました。

旧美方町ではこの調査をきっかけに先人の生活を多くの人に知ってもらい、古代の生活を体験してもらうため、『古代体験の森』を整備しました。

体験の森は周囲を森林に囲まれていて、その中に縄文時代、弥生時代、古墳時代の竪穴式住居3棟、古代高床式倉庫1棟があり、石器づくり・土器づくりなど体験学習を行う体験棟は明治時代初期の民家を利用しています。

体験の森を一步入ると、そこはもう古代。大自然にふれたり、古代人の生活を体験することで、古代を知ることはもちろん、自然の大切さ、自然と人との調和、人と人のつながりなどが学べるでしょう。

●問い合わせ先
香美町教育委員会小代分室
(小代地域連携センター内)
☎0796・97・3966

編集後記「日々雑感」

気がつけばもう3月。

思えば昨年の今ごろ、香美町誕生を間近に控え、各町役場では旧町の総仕上げと、新町への準備作業で連日遅くまで仕事をしていました。

「本当に大丈夫なんだろうか」という不安がみんなの心に少なからずあったと思います。

そして、それから1年…。大きなトラブルもなく無事に平成17年度が終えられそうな雰囲気です。

「便りがないのは元気な証拠」といいますが、香美町もこの一年間の状況が「元気な証拠」であってほしいものです。新年度からは懸案となっているまちづくりと行財政改革という一見相反する政策を同時進行で行っていかねばなりません。

しかし、時間が待ってくれるわけではありません。職員だけでなく町民の皆さんの協力なくしてこの実現はありません。

新年度もご協力をお願いいたします。
(たつ)

